

《労働関係について》

◎ 内職相談事業

商工観光課

事業目的	相談日	場所	相談件数
家庭外で働くことが困難で内職を希望する人に対し内職に関する相談及び斡旋を内職相談員により実施する。	毎週火・金曜日 (延べ99日)		140件
	相談内容	求職相談 108件	求人件数 55件
		求人相談数 10件	求人数 17件
		苦情相談数 0件	求職者 8件
		その他 22件	斡旋件数 10件
事業成果	内職を希望する人に、相談及び斡旋をすることができた。		

◎ 中小企業集団労務改善事業補助金（指定補助）

商工観光課

交付団体	幸手工業団地桜和会
補助金額	90,000円
補助目的	中小企業の発展と労働者の経済的社会的地位の向上を図るため、労務改善事業を実施する団体に補助金を交付する。
事業概要	県外視察研修会 11月9日（土）～11月10日（日）
事業成果	企業の発展と労働者の経済的社会的地位の向上が図れた。

◎ 勤労福祉会館利用状況

商工観光課

利 用 目 的	勤労者の文化教養活動の推進と市民福祉の推進を図る。			
開 館 日 数	293日	利 用 者 数		7,951人
利 用 回 数	1,010回	内 訳	男 性	1,511人
使 用 料	410,100円		女 性	6,440人
主な利用団体	さわやかヨガ、元気アップ体操、幸手フラメンコ、フラワーサークルポトス、さくらハーモニカクラブ、フォルテ幸手、四季彩クラブ、マイ体操、中国語クラブ、編み物会、婦人会フォークダンス、e工房ハガキ絵ほか			
事 業 成 果	勤労者及び市民活動の推進に寄与することができた。			

《農林水産業関係について》

◎ 農業委員会運営事業

農業委員会事務局

(1) 会議の開催状況

目 的	円滑な農地行政の執行を図るために、会議を開催する。												
月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
回 数	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	1回	12回

(2) 農地の移動状況

区 分	件 数	面 積
農地法第3条の規定による所有権移転及び賃借権等の設定	17件	343 a
農地法第4条の規定による転用（市街化区域内の届出を含む）	16件	72 a
農地法第5条の規定による転用を伴う所有権移転及び賃借権等の設定（市街化区域内の届出を含む）	53件	443 a
農地法第18条に規定する小作地の合意解約	16件	396 a
合 計	102件	1,254 a

◎ 農業振興会議

農業振興課

名 称	回数	会 場	目 的
農家組合長会議	1回	ウェルス幸手 研 修 室	水稻作付け実施状況、農業施策、生産の目安等について
農業振興協議会	1回	市 役 所 第 2 会 議 室	幸手農業振興地域整備計画の変更について

◎ 西農村文化センター管理運営事業

農業振興課

事 業 目 的	利 用 件 数 利 用 者 数	事 業 成 果
農業経営の安定と住民の生活文化の向上を図る。	872件 9,656人	地域農業者等住民が、各種研修やコミュニティ活動等を通じて、ふれあいの場としての活用が図れた。

◎ 特産品（幸手ブランド）販売促進事業

農業振興課

事業目的	農産物直売所「さくらファーム」で販売する市特産品の特別栽培米について、消費者やマスコミ、流通関係者に対して広報・啓発活動を行い、知名度向上と販売促進を図る。
事業費	499,200円
事業概要	市特産品の特別栽培米の知名度向上、販売促進を目的とした販促物の作成、さくらファーム等の店頭や各種イベントにおけるPR活動に係る業務を委託する。
事業成果	権現堂堤の四季や桜と菜の花をデザインに使用した米袋やポケットティッシュ等を作成し、各種イベント等においてPRを行い、知名度向上と販売促進が図れた。

◎ かんがい排水事業

農業振興課

事業目的	農業用排水施設の整備を行い、農業用水の確保、水利用の安定化と合理化及び農業上の土地利用の高度化を図る。		
事業概要	事業名	施工箇所	事業費
	緊急修繕工事	大字上高野地内ほか26か所	7,876,340円
	水路浚渫工事	大字高須賀地内ほか7か所	7,162,120円
	防護柵設置工事	大字千塚地内ほか2か所	1,272,235円
事業成果	水路改修や浚渫等を行うことで、用排水路の法面崩壊を防止し、良好な水路断面を確保することにより、農業の安定化を図ることができた。また、転落防護柵の設置により周辺住民に対する安全面の確保が図れた。		

◎ 単独水田農業構造改革対策補助金（指定補助）

農業振興課

補助金名	事業概要	交付対象補助金額	事業成果
地域水田農業推進事業	水田を有効活用し、農業経営の安定及び地域が一体となって生産力の確保を図るため、積極的に推進活動を行う団体に対し補助金を交付する。	幸手市地域農業再生協議会 300,000円	生産に係る需給の見通しや作付状況の情報提供等が行われ、農業者が主体的に生産・販売が行えるような取組の推進が図れた。
戦略的作物推進事業	需要のある作物や付加価値の高い作物を生産した農家に対し助成金を交付する。（加工米、飼料米、米粉用米は1袋当たり500円以内、麦、大豆、飼料作物及び特別栽培米は10a当たり1,000円以内）	実施生産者 96人 1,124,477円	戦略的作物推進事業を推進することにより、需要のある作物や付加価値の高い作物の生産への転換及び農業経営の向上と安定化が図れた。

◎ 県営土地改良事業負担金

農業振興課

事業目的	近年の都市化の進展、地盤沈下、農業用排水施設の老朽化等による施設機能の低下や湛水被害を防止し、施設の適正管理や地域農業の安定、水資源の有効利用を図るため、埼玉県が実施する事業に対し負担金を支出する。		
事業概要	事業名	内 容	負担金額
	基幹水利施設管理事業「利根中央地区」	揚水機場改修工事	1,125,823円
	権現堂用水路改修事業「農地防災事業（地盤沈下）」	用水路改修工事	15,137,875円
	神扇地区湛水防除事業「農地防災事業（湛水防除小規模）」	排水路改修工事	51,732,450円
	島中領地区特定農業用管水路特別対策事業「農地防災事業（特定農業用管水路等特別対策事業）」	管水路工事	556,536円
	庄内領Ⅱ期地区ストックマネジメント事業「かんがい排水事業（基幹水利施設補修）」	用水路改修工事	10,416円
	合 計	—	68,563,100円
事業成果	農業用排水施設の改修等が実施され施設の改善が進み、農業用水の安定供給や湛水被害の未然防止、地域農業の安定化が図れた。		

◎ 農業後継者対策協議会補助金（一般補助）

農業振興課

交付団体	幸手市農業後継者対策協議会（構成員17人）
補助金額	200,000円
補助目的	後継者不足の対策として、農業への理解を図るための啓発活動及び担い手の育成等を実施する団体として補助金を交付する。
事業概要	・各小中学校に体験農業として肥料を配付 ・田植え稲刈り体験（権現堂川小、吉田小、八代小、行幸小、さくら小） ・農業後継者部会の開催

◎ 稲作研究会補助金（一般補助）

農業振興課

交 付 団 体	幸手市稲作研究会（構成員11人）
補 助 金 額	27,000円
補 助 目 的	基幹作物である水稻栽培の技術や稲作経営について、研究・対策等を実施する団体として補助金を交付する。
事 業 概 要	・ 水稻栽培講習会 ・ 食味共進会 ・ 現地検討会

◎ 農業近代化資金利子補給事業

農業振興課

事 業 目 的	区 分	件 数	期末融資残高	利子補給額	事 業 成 果
農業近代化資金融通法に基づく、基準金利の内1%の利子補給を行う。	上半期	1 件	1,153,000円	5,717円	農業者の装備の高度化・近代化及び農業経営の安定化が図れた。
	下半期	1 件	0 円	4,517円	
	合計	—	—	10,234円	

◎ 新規就農総合支援事業補助金（指定補助）

農業振興課

事業目的	青年等の就農意欲を喚起するとともに、就農後の定着を図るため、経営の不安定な就農初期段階の青年就農者に対し、補助金を交付する。		
事業概要	事業区分	対象人数	補助金額
	新規就農総合支援事業	1人	750,000円
事業成果	就農直後の経営不安定な就農者が、農作業の効率化のため、農業用機械や資材を新たに導入することができ、意欲の向上と経営の安定化が図れた。		

◎ かんがい排水事業補助金（指定補助）

農業振興課

事 業 目 的	農業用排水施設の整備を行い、農業用水の確保、水利用の安定化と合理化及び農業上の土地利用の高度化を図るために、土地改良区等が実施する事業に対し補助金を交付する。			
事 業 概 要	団 体 名	内 容	事 業 費	補 助 金 額
	幸手南部農業施設管理組合	排水路土留工事	1,203,000円	489,000円
事 業 成 果	実施団体において、自主的な農業施設の補修が実施され、良好な維持管理が図れた。			

◎ 小規模土地改良事業補助金（指定補助）

農業振興課

事業目的	農業施設の維持管理を図るために、道水路の浚渫・雑草刈・障害物の除去を組合員が行い、それに対し補助金を交付する。		
事業概要	組合名	事業費	補助金額
	上千塚道水路維持管理組合	116,000円	34,000円
	中野道水路維持管理組合	70,372円	20,000円
	幸手南部農業施設管理組合	816,424円	200,000円
	権現堂道水路維持管理組合	185,818円	52,000円
	神平前道水路維持管理組合	326,067円	97,000円
	神明内第一維持管理組合	334,603円	100,000円
	高須賀道水路維持管理組合	226,750円	67,000円
	上吉羽道水路維持管理組合	174,181円	51,000円
	合 計	—	621,000円
事業成果	各組合において自主的な農業施設の浚渫や草刈が実施され、良好な維持管理が図れた。		

◎ 土地改良特認事業補助金（指定補助）

農業振興課

事業目的	土地改良区等の用水確保に要する事業に対して補助金を交付する。			
事業概要	団体名	内 容	事業費	補助金額
	中 5 丁目地内揚水施設維持管理組合	用 水 確 保	32,252円	15,000円
事業成果	かんがい時期の円滑な用水確保と市民負担の軽減が図れた。			

◎ 多面的機能支援事業補助金（指定補助）

農業振興課

事業目的	農業・農村の有する多面的機能の発揮を促進するため、地域の活動組織が行う農地や水路、農道などの地域資源の基礎的な保全活動や質的向上を図る活動、施設の長寿命化を図る活動に対し、対象農用地の面積に応じて補助金を交付する。			
事業概要	団体名	事業区分	対象農用地	補助金額
	上宇和田保全組合	機能保持事業	田1,708 a 畑 407 a	593,800円
	中川崎保全組合	機能保持事業	田1,517 a 畑1,127 a	680,500円
	中新田保全組合	機能保持事業	田2,163 a 畑 137 a	676,300円
	信木排水路流域保全組合	機能保持事業	田1,051 a 畑 77 a	330,700円
	長間排水路管理組合	機能保持事業	田4,768 a 畑 549 a	1,540,200円
	木立保全組合	機能保持事業	田3,278 a 畑1,140 a	1,211,400円
	合 計	—	—	5,032,900円
事業成果	地域の活動組織により保全活動や質的向上を図る活動が実施され、農業・農村の有する多面的機能の発揮の促進が図れた。			

《商工関係について》

◎ 商工会補助金（指定補助）

商工観光課

交 付 団 体	幸手市商工会
補 助 金 額	18,000,000円
補 助 目 的	商工業振興の事業推進を図るため、補助金を交付する。
事 業 概 要	・経営改善普及事業（経営に関する窓口指導及び巡回指導、商工業に関する講習会の実施、各種制度等に関する情報又は資料の収集及び提供） ・一般事業（商工業者の福利厚生に資する事業、地域の活性化及び商工業の振興に関する事業の実施、協力及び支援）
事 業 成 果	商工業の総合的な振興に寄与することができた。

◎ 商工業後継者対策協議会補助金（一般補助）

商工観光課

交 付 団 体	幸手市商工業後継者対策協議会
補 助 金 額	70,000円
補 助 目 的	本市における商業及び工業の後継者の総合的な育成方針を研究するとともに、各種施策を推進している団体に補助金を交付する。
事 業 概 要	・中学生社会体験チャレンジ事業（幸手中学校 58事業所156人・西中学校 50事業所161人・東中学校 12事業所30人） ・創業・経営革新ほか事業経営のための支援等
事 業 成 果	商工業後継者対策推進の一助となった。

◎ 中心市街地にぎわい創造事業費補助金（指定補助）

商工観光課

交 付 団 体	幸手市商工会
補 助 金 額	1,700,000円
補 助 目 的	中心市街地の活性化に資するため、幸手市中心市街地にぎわい創造方針に基づいて推進協議会において商工会が事業主体となることを決定した事業に対し補助する。
事 業 概 要	・商店街等支援事業（やる気商店会・商業販路活性化・個別指導事業） ・特産品開発普及促進事業（新商品開発、販路拡大事業） ・観光連携事業（おもてなし・特産品活用・観光振興委員会事業） ・空き店舗・既存ストックの活用事業（しあわせのえきプラス運営・リノベーション店舗助成事業） ・NEXT商店街検討事業（協議会運営・コミュニティ創造事業）
事 業 成 果	中心市街地の活性化のための各種事業の推進を図ることができた。

◎ 商店街街路灯電気料補助金（指定補助）

商工観光課

補 助 目 的	交 付 団 体	補 助 金 額	対象数	事 業 成 果
商店街の活性化を図るため、街路灯を維持管理している商店街団体に対して電気料金の一部（30％）を助成する。	上 高 野 環 境 整 備 組 合	42,873円	27基	商業振興対策の一環として、商店街団体が実施する環境整備が推進され、商店街の安全対策を図ることができた。
	助 町 環 境 整 備 組 合	95,076円	60基	
	駅前通り環境整備組合	34,861円	22基	
	天神町環境整備組合	58,630円	37基	
	中央環境整備組合	66,553円	42基	
	仲町商店会（環境整備組合）	44,368円	28基	
	東町街路灯維持管理組合	21,838円	14基	
	大杉町地区環境整備組合	19,879円	12基	
	荒 宿 環 境 整 備 組 合	77,645円	49基	
	田 宮 環 境 整 備 組 合	20,952円	13基	
	北 町 環 境 整 備 組 合	49,122円	31基	
	中 5 ・ 南 3 地区環境整備組合	15,846円	10基	
	行幸・長倉地区環境整備組合	38,030円	24基	
	東 地 区 街 路 灯 組 合	56,785円	36基	
	緑 台 環 境 整 備 組 合	14,245円	9 基	
	八 代 地 区 環 境 整 備 組 合	9,507円	6 基	
	吉 田 地 区 環 境 整 備 組 合	13,355円	9 基	
	東さくら通り環境整備組合	28,905円	41基	
	合 計	708,470円	470基	

◎ 商業団体活性化推進事業費補助金（指定補助）

商工観光課

補助目的	交付団体	補助金額	事業概要	事業成果
商店街の活性化及び振興を図るため、商店街活性化推進事業を実施する商店会等に対して、補助金を交付する。	天神町商店会 (49店加盟)	230,000円	・ナイトバザール開催 〔町内物産品販売 フリーマーケット ステージイベント等〕 8月24日（土）	活性化推進事業を通じ、共同売出しなどから販売が促進され商店街の活性化及び振興が図られた。
	助町商店会 (36店加盟)	232,000円	・夏祭り開催時 「カブトムシプレゼント セール」 7月14日（日） ・旧暦の七夕時における 共同装飾 8月7日（水） ・市民まつり開催時における 「野菜プレゼントセール」 11月10日（日） ・クリスマス時における 共同装飾 12月1日（日） ～1月31日（金）	
	北町商店会 (23店加盟)	94,000円	・七夕まつり事業 ・七福神ティッシュチラシの 配布事業	
	栄商店会 (16店加盟)	481,000円	・ポイントカードの運営 ・共同売出し ・サービス券の発行 ・宅配サービス事業	
	幸手市 商業協同組合 (105店加盟)	1,735,000円	・あすかるさんまつり等催物 運営及び広告宣伝 ・市内共通商品券発行及び 運営 ・ポイントカードの発行及び 運営	

◎ 桜堤景観形成事業

商工観光課

事業目的	内 容	事業成果
桜堤周辺の景観形成を図るため実施する。	菜種の作付け 地元農家 14,360㎡ 県有地 24,000㎡ 合計 38,360㎡	桜の時期にあわせ、地元農家及び県の協力により観光向け菜種の作付けを行い、観光地としての景観形成が図れた。

◎ マスコットキャラクター啓発事業

商工観光課

事業目的	市のマスコットキャラクター「さっちゃん」による市のPR
事業内容	・世界キャラクターさみっとin羽生への参加 期日 11月23日（土）、24日（日）の2日間 会場 羽生水郷公園 ・各種イベントへの参加及び着ぐるみの貸出
事業成果	全国的なイベントへの積極的な参加や「ゆるキャラ®グランプリ」にエントリーし、多くの方に「さっちゃん」を知っていただき、市のイメージアップに役立った。また、着ぐるみは、多くのイベントで利用され、市のイメージアップに役立った。

◎ 観光協会補助金（一般補助）

商工観光課

交付団体	幸手市観光協会
補助金額	16,000,000円
補助目的	本市の観光事業の充実を図るため、補助金を交付する。
事業概要	・桜まつりの主催、あじさいまつり・曼珠沙華まつり・水仙まつりへの支援 ・さくら親善大使選考及び派遣 ・観光写真コンクールの実施 ・八坂の夏祭りに対する支援 ・幸手市マスコットキャラクター「さっちゃん」グッズの作成・販売 ・幸手にぎわいの街推進事業として冊子「たべある記」の作成 ・ホームページの運営
事業成果	桜まつりを中心とする観光事業を実施することで、地域の活性化や産業振興に効果が得られた。

◎ ハッピーハンド事業補助金（指定補助）

商工観光課

交付団体	（一社）幸手青年会議所
補助金額	150,000円
補助目的	幸手の地名にちなみ、その年で最も市民に希望や喜びを与えてくれた男女各1人を投票により選出し、その人の手形をいただくとともに、市に招待するなど、市のイメージアップを進めている事業に対し、補助金を交付する。
事業概要	・市民まつり会場にて投票を受付し、2019年の受賞者を決定した 投票総数 2,069票 受賞者 男性 八村 塁 さん（NBAプレーヤー） 女性 渋谷 日向子 さん（プロゴルファー） ・受賞者の手形取得及び招聘交渉
事業成果	毎年マスコミ等にも取りあげられ、市のイメージアップが図れた。

◎ 市営釣場事業

商工観光課

事業概要	市民に健全なレクリエーションの場を提供し、公共の福祉の増進を図る。管理運営については、指定管理者に委託し、利用料金制を導入している。					
利用者数 及び利用料 ※利用料は釣場 利用者の使用 料を記載。物 販等の売上金 は含まない。	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月
	2,914人	3,639人	2,556人	2,633人	2,485人	2,769人
	3,497,100円	4,469,000円	2,884,800円	2,890,300円	3,112,400円	3,225,300円
	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
	2,980人	3,526人	2,958人	2,732人	2,590人	2,523人
	3,714,200円	4,444,900円	3,570,300円	3,411,200円	3,024,200円	2,926,600円
	利用者数合計		34,305人		利用料合計	
事業成果	へら鮒専用釣場として多くの利用があり、市民及び近隣住民のレクリエーションの場として活用された。なお、令和元年度については10,904,000円の指定管理者納入金があった。					

◎ 回遊型観光推進事業

商工観光課

事業目的	まちあるきマップ（観光マップ）を活用し回遊型観光を推進するため、観光ガイドによる宿場あるき及び県内日光街道の宿場町で連携してスタンプラリーの開催、また観光マップの増刷やレンタサイクル事業を行う。
事業内容	・幸手宿観光ガイドの会主催によるまちあるきイベントへの協力 ・六宿連携スタンプラリーの開催（9月1日（日）～11月30日（土））
事業成果	「幸手宿観光ガイドの会」により、定期的にガイド活動が行われるようになった。また日光街道埼玉六宿で連携したスタンプラリーの実施をはじめ、通年でレンタサイクル事業をすることで多くの観光客をまちなかへ呼び込むことができ、回遊型観光を推進することができた。

◎ プレミアム付商品券発行事業

商工観光課

事業目的	低所得者・子育て世帯（０～２歳児）を対象に、消費税・地方消費税率の10％への引上げが消費に与える影響を緩和するためと、地域における消費を喚起・下支えすることを目的として、プレミアム付商品券事業を実施する。
事業内容	・対象者 住民税非課税世帯と０歳から２歳児を養育している子育て世帯 ・対象者数 9,669世帯 ・購入希望者 4,138世帯 ・購入冊数 15,099冊 ・販売単位 1冊4,000円 額面価格5,000円 (500円券10枚綴り) 5冊まで購入可 ・販売金額 60,396,000円 ・商品券使用期間 令和元年10月１日～令和２年３月１日 ・使用金額 59,173,200円 (+プレミアム分 14,793,300円) ・未使用金額 1,222,800円
事業成果	消費税・地方消費税率が10％へと引き上がったことにより、特に消費に影響が出るであろう低所得者・子育て世帯（０～２歳児）を対象に実施したことにより、その影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起・下支えすることができた。

《土木関係について》

◎ 道路台帳・区域線測量整備事業

道路河川課

事業目的	法令に基づいて整備された道路台帳を年度ごとに補正する。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
道路台帳補正業務委託	市内全域	道路台帳補正業務 ・現況平面図修正 ・道路台帳附図修正 ・測定基図修正 ・調書補正 ・道路網図印刷 ・境界査定データ更新	4,675,000円
道路台帳区域線測量業務委託	中5丁目地内	道路台帳区域線測量業務 ・4級基準点測量 10点 ・4級基準点埋設 7点 ・境界線測量 635m ・敷地構成図作成 13,000m ²	3,718,000円

◎ 道路維持事業

道路河川課

事業目的	安心、安全で円滑な通行を確保するため、高齢者や障がい者の目線で市道の維持管理を実施する。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
道路補修工事	市内全域	舗装の打換、集水桝の修繕、側溝の修繕、路盤補修、道路工作物修繕等 ・市道1－23号線道路補修工事ほか59件 ・単価契約 5件	54,962,540円
市道1－2号線道路舗装工事 〔社会資本整備総合交付金充当事業〕	大字中野地内	工事延長 L=150m 表層工・基層工・路上路盤再生 957m ²	27,577,000円
道路雑草刈払業務委託	市道1－2号線ほか10路線	道路路肩等の除草 ・見立団地雑草刈払業務委託 1件 ・単価契約 5件	4,561,042円
道路植栽剪定等業務委託	市道1－10号線ほか15路線	道路植栽の剪定及び植樹帯の除草等 ・道路植栽剪定等業務委託ほか14件	5,752,160円
東西自由通路管理業務委託	市道918号線	東西自由通路維持管理業務委託（清掃） 5,127,360円	6,796,368円
	市道918号線	東西自由通路維持管理業務委託（設備・警備） 1,669,008円	

◎ 側溝清掃業務事業

道路河川課

事業目的	快適な生活基盤が形成されるよう、道路を適正に管理し道路環境を良好に保全するため、側溝清掃を実施する。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
側溝清掃業務委託	大字内国府間地内 ほか6か所	道路側溝の清掃 清掃実施延長655m	4,455,553円

◎ 橋りょう維持事業

道路河川課

事業目的	橋りょうの点検などを実施し、老朽化する橋りょうの長寿命化を図る。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
橋りょう長寿命化調査設計業務委託 〔社会資本整備総合 交付金充当事業〕	幸手市内	・橋梁定期点検業務委託 1－3号橋ほか33橋	7,700,000円

◎ 橋りょう新設改良事業

道路河川課

事業目的	橋りょう架替事業を行い、老朽化する橋りょうの長寿命化を図る。 また、倉松川河川改修の進捗を図るため市道橋架替事業を行う。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
古川橋架替工事 〔社会資本整備総合 交付金充当事業〕	大字下吉羽 地内ほか	・古川橋架替工事（取付道路工） 工事延長 L=159.7m 車道舗装工 1700m ² 擁壁工 175.5m	90,644,400円
古川橋取付道路工事に伴う附帯工事	大字下吉羽 地内ほか	信号機移設工事ほか5件	4,701,400円
古川橋設計業務委託	大字下吉羽 地内ほか	・古川橋取付道路修正設計・積算書 等作成業務委託	3,326,400円
古川橋仮橋保守業務委託	大字下吉羽 地内ほか	仮橋保守点検4回 上部覆工板リース料	5,752,780円
倉松川河川改修に伴う市道橋架替詳細設計業務委託	中1丁目地内ほか	・倉松川河川改修に伴う市道橋架替 詳細設計業務委託（大日橋） P C単純プレテンション中空床版 橋 L=22.2m W=4.0m 17,928,900円 ・倉松川河川改修事業に伴う市道橋 架替詳細設計業務委託（大日橋護 岸詳細設計） 2,552,000円	20,480,900円

◎ 排水対策推進事業

道路河川課

事業目的	道路冠水等の内水氾濫を抑制するため、市内各所に設置してある排水ポンプ場の点検・維持及び修繕工事を実施する。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
雨水排水ポンプ点検業務委託	緑台2丁目地内ほか	雨水排水ポンプ場の点検保守業務 ・緑台ほか排水ポンプ点検業務 (第1ポンプ場ほか25か所) 6,380,000円 年点検(ポンプ引上げ点検等) 1回 月点検(運転状況確認等) 6回 ・香日向排水ポンプ点検業務 (香日向排水機場) 1,155,000円 月点検・ポンプ運転操作 ・ほか1件	8,122,400円
雨水排水ポンプ修繕工事	大字千塚地内ほか	・千塚ポンプ場排水ポンプ更新工事 φ200mmポンプ 1基 1,298,000円 ・ほか1件	1,320,000円
仮設ポンプ電源設備設置工事	緑台2丁目ほか	・図書館前緊急排水ポンプ盤設置工事 715,000円 ・図書館前緊急排水ポンプ盤設置工事(土木工事) 638,000円 ・内国府間緊急排水ポンプ盤設置工事 715,000円	2,068,000円

◎ 河川整備事業

道路河川課

事業目的	河川環境の保全と景観に配慮するため、除草作業を行う。また、降雨時における流下断面の確保を図り、水の滞留を防止して本来の機能を確保するため、改修工事や維持工事を実施する。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
準用河川大中落・中落河道掘削工事	中5丁目地内ほか	・準用河川大中落・中落河道掘削工事(大中落) 工事延長 L=169.9m 土砂吸引工 150m ³ 14,003,000円 ・準用河川大中落・中落河道掘削工事(中落) 工事延長 L=342.7m 河床掘削工 430m ³ 45,155,000円	59,158,000円

◎ 河川整備事業のつづき

道路河川課

事業名	施工場所	事業概要	事業費
雑草刈払業務委託	準用河川 調整池など	・雑草刈払業務委託（準用河川） 除草工 28,121 m² 5,838,800円 ・雑草刈払業務委託（調節池外） 除草工 34,290 m² 4,174,500円	10,013,300円
柵渠浚渫工事	北3丁目地内 ほか6か所	水路の浚渫作業 北3丁目地内水路浚渫工事ほか3件	2,793,000円
排水路補修工事	中5丁目地内 ほか7か所	市街化区域内水路の補修工事 中5丁目地内排水路補修工事 ほか7件	2,991,460円

◎ 公園整備・管理事業

都市計画課

事業目的	都市公園・緑地等が適正に維持管理されることにより、市民が快適かつ安全に利用できるように図る。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
公園等指定管理 業務委託	幸手総合公園 神扇グラウンド 上吉羽中央公園 上吉羽西公園 上吉羽1号緑道 上吉羽2号緑道 宇和田公園	都市公園の維持管理業務（除草、 樹木剪定、清掃、施設の安全点検、 定期巡回等）を指定管理者に委託	18,743,000円
	平須賀南公園 平須賀北公園 神扇公園 千塚西公園 高須賀池公園		30,803,000円
公園等維持管理 業務委託	上記以外の 市内公園	指定管理以外の公園等の除草、樹 木剪定、遊具点検業務等の委託	11,978,378円
事業成果	都市公園・緑地等の維持管理をしたことで、運動や遊びの場として市民 に利用され、健康づくりや憩いの場の提供が図られた。		

◎ 都市計画道路（市道）整備事業

都市計画課

事業目的	幸手駅西口土地区画整理事業に併せ、駅西口へ円滑に移動できる道路を確保するため、南２・３丁目地内の一部の都市計画道路杉戸幸手栗橋線を整備する。		
事業名	施工場所	事業概要	事業費
都市計画道路杉戸幸手栗橋線調査設計業務委託	南２丁目地内ほか	道路基本設計 0.5km 交通量調査 5か所 交通量推計調査 一式	7,260,000円
事業成果	南２・３丁目地内の一部の都市計画道路杉戸幸手栗橋線について、整備に必要な調査等を含めた道路基本設計を実施することにより、事業の進捗が図られた。		

◎ 建築確認申請等受理件数

建築指導課

事業目的	区分	市	県	検査機関	合計	事業成果
建築基準法の趣旨徹底を図る。	確認申請（建築物）	3件	1件	162件	166件	法の趣旨徹底を図り、防災及び快適な住環境の向上が図れた。
	確認申請（設備）	—	—	—	—	
	確認申請（工作物）	1件	—	—	1件	
	計画変更申請	—	—	13件	13件	
	計画通知	1件	1件	—	2件	
	確認申請等合計	5件	2件	175件	182件	
	道路位置指定	1件	—	—	1件	
	建築事業報告	—	—	—	—	
	地区計画	3件	—	—	3件	
	福祉条例に関する届出	—	4件	—	4件	
	建築協定認可	—	—	—	—	
	長期優良住宅建築等計画認定	13件	—	—	13件	
	低炭素建築物新築計画認定	1件	—	—	—	

◎ 建築基準法に基づく完了検査申請件数

建築指導課

事業目的	完了検査申請件数	事業成果
建築基準法の趣旨徹底を図る。	149件 (うち147件検査機関)	法の趣旨徹底を図り、防災及び快適な住環境の向上が図れた。

◎ 開発許可申請等受理件数

建築指導課

事業目的	区分	件数	事業成果
開発許可制度に基づき、無秩序な市街化の拡大を防止し、良質な宅地水準の確保を図る。	29条	44件	都市周辺部における無秩序な市街化を防止するとともに、必要な公共施設の整備が図れた。
	60条	115件	
	35条の2	14件	
	42条	3件	
	43条	2件	

◎ 都市計画法に基づく完了検査申請件数

建築指導課

事業目的	完了検査申請件数	事業成果
都市計画法の趣旨徹底を図る。	44件	良質な宅地水準の確保と公共施設の整備が図れた。

◎ 住宅リフォーム資金補助金（指定補助）

建築指導課

事業目的	申請件数	申請工事費 （税抜）	補助件数	総工事費 （税抜）	補助金額	事業成果
住環境の向上及び建設関連業者の振興と活性化を図る。	36件	58,030,496円	36件	57,435,884円	2,600,000円	快適な住環境の向上及び建設関連業者の振興と活性化が図れた。

◎ 建築後退用地買収事業（社会資本整備総合交付金充当事業）

建築指導課

事業目的	地震等の災害に強い街づくりを推進するため、狭あい道路に接して建物の建築を行う個人に対し、建築後退用地の買収を行う。
事業概要	買収件数 4件 買収面積 68.39㎡ 事業費 2,762,867円
事業成果	建築後退用地を買収することで、安全、安心な住環境作りに寄与することができた。

◎ 幸手駅舎整備事業（社会資本整備総合交付金充当事業）

まちづくり事業課

(1) 平成30年度東武日光線幸手駅自由通路及び橋上駅舎整備工事負担金

（平成30年度からの繰越（繰越明許費））

事業目的	事業概要	負担金額	事業成果
自由通路及び橋上駅舎の整備に伴う鉄道関連施設の撤去及び復旧工事等を行うことにより、事業進捗を図る。	・仮設駅舎等撤去工事 ・支持物工事 ・高圧配電線路工事	272,703,000円	自由通路及び橋上駅舎の整備に伴う鉄道関連施設の撤去及び復旧工事等を行うことにより、事業を完了することができた。

(2) 2019年度東武日光線幸手駅自由通路及び橋上駅舎整備工事負担金

事業目的	事業概要	負担金額	事業成果
自由通路及び橋上駅舎の整備に伴う鉄道関連施設の復旧及び安全施設工事等を行うことにより、事業推進を図る。	・上家復旧工事 ・フェンス設置工事	83,205,277円	自由通路及び橋上駅舎の整備に伴う鉄道関連施設の復旧及び安全施設工事等を行うことにより、事業を完了することができた。

《消防関係について》

◎ 東部消防組合運営事業

危機管理防災課

事業目的	4市2町（幸手市、加須市、久喜市、白岡市、杉戸町、宮代町）で共同で運営することにより、消防力の充実や事務の効率化等を図り、消防体制を充実強化し、住民サービスのなお一層の向上を図る。
事業概要	消防組合運営のための負担金を支出する。 ・埼玉東部消防組合の運営に関する負担金 833,240,000円
事業成果	消防に関する事務を共同処理することで、消防力の充実や効率的な消防業務が運営できた。

◎ 消防団運営事業

危機管理防災課

(1) 消防団員委嘱

事業目的	消防団員を委嘱して、各種の災害を防除し、これらの災害による被害の軽減を図る。
事業概要	消防団員委嘱 163人（男性158人・女性5人） 火災出動・警戒出動・新入団訓練・操法大会・放水訓練・特別点検・火災予防広報等を実施又は参加する。
事業成果	市民の安寧秩序は保持され、社会公共の福祉増進が図れた。

(2) 消防団運営交付金

事業目的	消防団活動の円滑な運営を図るため各分団等に運営交付金を支給する。		
事業概要	団本部 各分団	160,000円 800,000円	× 1本部 × 8分団
事業成果	運営交付金の支給で分団活動の円滑な運営が図れた。		

(3) 退職報償金

事業目的	退職消防団員の労苦に報いるため、報償金を支給する。						
事業概要	5年以上勤務した消防団員に対して、その者の勤務年数及び階級に応じて支給する。 <table border="0"> <tr> <td>・退職報償金該当者</td> <td>7人</td> </tr> <tr> <td>・退職報償金</td> <td>3,988,000円</td> </tr> <tr> <td>・幸手市特別退職報償金</td> <td>315,000円</td> </tr> </table>	・退職報償金該当者	7人	・退職報償金	3,988,000円	・幸手市特別退職報償金	315,000円
・退職報償金該当者	7人						
・退職報償金	3,988,000円						
・幸手市特別退職報償金	315,000円						
事業成果	退職団員の労苦に報いる一助とすることができた。						

(4) 消防団員健康管理事業

事業目的	団員の健康保持のため健康診断を実施し、健康管理の向上を図る。
事業費	消防団員健康診断業務委託料 142,560円
事業成果	消防団員24人が健康診断を受診し、病気等の早期発見に努めた。

◎ 消防水利整備事業

危機管理防災課

事業目的	消火栓の設置及び維持管理をして、消防水利の充実強化を図る。
事業費	5,000,000円
事業成果	消火栓の新設、移設及び修繕を水道部に依頼して行い、消防水利の強化整備を図った。

◎ 利根川栗橋流域水防事務組合負担金

危機管理防災課

事業目的	洪水に際して水害を警戒し、防ぎよし、被害の軽減を図る。
負担金	2,148,500円
事業成果	水害を警戒し、防ぎよし、及びこれによる被害を軽減するため、水防団員の訓練や各団体間の相互協力及び水防に必要な資機材並びに団員の安全確保用装備品の整備が図れた。

◎ 応急物資などの確保事業

危機管理防災課

事業目的	大規模な災害が発生した場合に、被災した市民が一時的な生活をするために必要な飲料水及び食料品等の確保を図る。			
事業概要	令和元年度災害用備蓄食料、飲料水購入量			
	物 品 名	数 量	規 格 等	備 考
	缶入りミルクビスケット	6,480食	1 食 75 g	保存期間 5年
	缶入りミニクラッカー	6,480食	1 食 75 g	保存期間 5年
	乾 燥 粥	2,000袋	1 袋 42 g	保存期間 5年
	パ ン の 缶 詰	1,512缶	1 缶 100 g	保存期間 5年
	ア ル フ ァ 米	8,500袋	1 袋 100 g	保存期間 5年
	う ど ん	2,500袋	1 袋 70.5 g	保存期間 5年
	保 存 用 ビ ス コ	4,200袋	1 袋 20.6 g	保存期間 5年
事業成果	飲 料 水	3,000本	1.5ℓペットボトル	保存期間 5年
	災害が発生した場合に、市民の生活に対する支援を行うことができるよう、食料や飲料水等の入れ替えを行うことができた。 なお、平成26年度末から、食料の備蓄は目標量（人口の概ね1日分）を達成している。			

◎ 防災意識の啓発事業

危機管理防災課

事業目的	参加者数	事業概要	事業成果
地震発生時に、住民の生命、財産を保護するため、人員やライフラインなどが制約された状況において、市職員としての行動を確認し、災害発生時の対応能力の向上を図る。	303人	緊急連絡用携帯メールによる連絡網を用いて職員を参集する。 職員は自宅において、シェイクアウト訓練及び安否確認メールの送受信訓練を実施したのち参集する。参集後は非常時における優先業務の内容把握と技術の習得を行う。	初動時の参集及び情報収集を経験することにより、災害時の連絡体制の確認及び情報収集方法を意識させることができた。また、指令命令系統の職員の初動事項について確認することができた。

◎ 防災行政無線設備保守事業

危機管理防災課

事業目的	事業概要	事業成果
防災行政無線設備の保守点検を行うことにより、障害の発生を未然に防止し、正常な機能の維持を図る。	防災行政無線設備保守業務委託 12,698,500円 防災行政無線固定系、移動系及びJ-ALERT設備の保守点検	防災行政無線の設備の保守点検を行うことにより、円滑な通信の確保を図ることができた。

◎ 自主防災組織補助金（指定補助）

危機管理防災課

事業目的	事業概要	事業成果
市民の防災意識の高揚及び自主防災活動の技術向上のため、自主防災組織の設立、活動上必要な防災資機材等の購入及び防災訓練の実施、防災士資格の取得に対して、補助金を交付する。	設立補助金 3件 90,000円 資機材の購入費 9件 786,902円 防災訓練の実施 18件 678,363円 防災士資格の取得 4件 190,300円	市民の防災意識の高揚及び地域での防災活動の充実を図ることができた。